

## 審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第3回松阪市文化センター運営委員会
2. 開 催 日 時	平成29年2月2日(木) 午後7時~午後8時15分
3. 開 催 場 所	松阪市川井町690番地 農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室
4. 出席者氏名	(委 員) ◎ 梶吉宏、○ 中西幸生、佐藤牧子、中村良子、 前川高司、大門公子、西村裕世(◎会長 ○副会長) (事務局) 村林参事、鈴木係長、石田主任、宮林館長、上村主幹 中村館長、平松所長、飯田係員、伊藤係員、脇田係員
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	無し
7. 担 当	松阪市教育委員会文化課 クラギ文化ホール TFL 0598-23-2111 FAX 0598-23-2114 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

### 協議事項

1. 平成29年度自主事業について
2. 平成28年度自主事業について
3. その他

### 議事録

別紙

## 平成 28 年度第 3 回松阪市文化センター運営委員会報告書

日 時 平成 29 年 2 月 2 日 (水) 午後 7 時～午後 8 時 15 分

場 所 農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室

委 員 ◎梶 吉宏、○中西 幸生、佐藤 牧子、中村 良子、大門 公子、  
前川 高司、西村 裕世 計 7 名  
(◎委員長 ○副委員長)

事務局 村林 篤、宮林 弘、上村 良知、鈴木 真喜、石田 賢太郎、中村 雅一、  
平松 秀夫、飯田 圭吾、伊藤 佑真、脇田 知紘

計 10 名

傍聴者 無

事務局 平成 28 年度第 3 回松阪市文化センター運営委員会を開催致します。それでは事項書 2 の委員長挨拶ということで、梶委員長お願いします。

委員長 こんにちは。寒いところお集まりいただきましてありがとうございます。第 3 回の運営委員会よろしくお願ひ致します。

事務局 ありがとうございます。それでは只今から議事に入らせていただきます。松阪市文化センター運営委員会規則、第 5 条第 2 項の規定では、会議は委員の過半数以上の出席がなければ開くことが出来なくなっております。本日の出席委員は 7 名でございますので、定員数を満たしており、会議が成立しておりますことをご報告致します。それでは事項書 3、議題に移ります。松阪市文化センター運営委員会規則第 5 条に基づきまして委員長が会議の議長となりますので、議事進行につきましては梶委員長よろしくお願ひ致します。

委員長 はい。それでは議事を進めていきたいと思ひます。まず報告事項からですね。平成 29 年度の自主事業について事務局ご説明をお願ひ致します。

事務局 はい、平成 29 年度の予算につきましては、現在市の方の査定の方はほぼ終了し、後は議会の議決を待つ状態となっております。それでは資料 1 の方をご覧ください。

29 年度事業につきましては、全部で 14 事業になります。今後、共催事業の申し出があり、費用負担が市側に一切ないもので、妥当と判断されるものにつきましては、これから増える可能性があります。それでは順に簡単にご報告させていただきます。

まず、クラギ文化ホールです。まず 7 月 30 日に共催事業で親子向けの催しの、「おかあさんといっしょ、ガラピコぷーがやってきた!!」を 1 日 2 回の開催で予定しております。次に 8 月 10 日に恒例の舞台裏見学会を開催いたします。次に 9 月 29 日に、こちらは共催事

業で、「野村万作、萬斎の狂言の世界」を開催いたします。こちらの狂言につきましては、中々予約が取れなく、2年越しのオファーでやっと開催することになりました。入場料は5,000円となっております。次に10月7日にこちらも共催事業で「南こうせつのコンサート」を予定しております。こちらは前日に岐阜県の方でツアーコンサートがありますので、17万ほどのわずかな経費で開催する事が出来ることになりました。入場料につきましては6,000円という予定となっております。次に11月18日にこちらも共催で、「中部フィルハーモニー交響楽団の第10回松阪定期演奏会」を開催致します。今回は地元の松阪市吹奏楽部連盟とのコラボレーションになっており、プラス曲を中心とした演奏となります。全6曲を予定しており、内3曲が共演となると聞いております。入場料につきましては地元の吹奏楽連盟との共演になっておりますので、現在値下げ交渉をしている段階となっております。続きまして12月10日に、松阪第九実行委員会との共催で、「第7回目の松阪の第九」を開催致します。今回のオーケストラにつきましては、伊勢管弦楽団で大谷正人さんの指揮となっております。続きまして、ワンコインコンサートを3本予定しておりますが、まだ詳しい日程、アーティストの選考調整中ですので、間もなく確定すると思っておりますが今のところ未定となっております。続きまして2月8日または15日開催予定の「加羽沢美濃のクラシック音楽講座」ですが、前回の運営委員会の時にあげておりませんでした。県の文化会館の方からこういうのがあるよということで推薦をいただきました。こちらにつきましては資料2の方をご覧ください。先月の1月17日に県の文化会館で開催されましたもののチラシのコピーになります。これと同じような物をクラギ文化ホールでの開催を試みます。参加者は100名を目途として考えておまして、参加された方は客席からではなく舞台上がっていただいて、舞台のパイプ椅子に腰かけ、ピアニストの加羽沢美濃さんを囲んで聞いていただいてレクチャーを受けるということになっております。入場料は1,000円という事で非常にリーズナブルな料金で体験が出来ると思っております。

続きまして農業屋コミュニティ文化センターです。8月3日と4日で恒例の「スタインウェイピアノの演奏体験会」を開催する予定となっております。両日とも12名の合計24名を予定しております。続きまして開催日は未定ですが、恒例の「なつかしの映画鑑賞会」を予定しております。

続きまして嬉野ふるさと会館です。7月の8日と9日の二日間で「スタインウェイピアノ演奏体験会」のみを開催する予定となっております。こちらも両日とも12名で定員24名となっております。

それでは裏面をお願いします。飯南産業文化センターです。開催日は8月下旬か、9月に開催を見込んでいるということで、「吉本のお笑いライブ」を開催致します。

続きまして、文化芸術団体共催事業です。場所は農業屋コミュニティ文化センターでの開催となります。まず9月2日、3日ですが、恒例の「第7回松阪市民ギター音楽祭」を開催致します。9月2日の土曜日は嬉野ふるさと会館の多目的ホールでの開催となり、3日の本番には、前半にフェスティバル部門を、後半にコンサート部門を開催させていただくこととなります。続きまして11月3日の「第4回松阪市民能」を今年に引き続き開催となります。最後ですが3月3日に「永遠のスクリーンミュージックⅣ」が開催となります。声楽とフルートとピアノの文化団体による合同のコンサートとなります。以上29年度の自主事業開

催予定となります。

委員長 はい。ありがとうございました。只今のご説明につきましてご質問がありましたらどうぞ自由に。

委員 この南こうせつの総事業費が無しってというのは岐阜と共催みたいなことですか。

事務局 これは、ツアーで来ておりました東海地区のツアーで前日が岐阜で開催されて、その次に松阪市に来るという事で、この開催にあたる委託料は 0 円という事になります。後は駐車場の整理員とか諸経費だけの委託料になりまして 17 万 5,000 円程で開催出来ることになります。

委員 この野村萬斎、万作は本当に頑張ってもらったんやけど、入場者見込予想 87.0%って、私も是非とも思うんですけども。どのような手ごたえというか予定というか。

事務局 予定では、かなり良い手ごたえを感じております。共催事業では三重県の職員組合さんとか公立学校共済組合さんにもチケットの販売を委託してるんですけど、多分売れすぎるのでそこには委託出来ないかなと考えているぐらいです。

委員長 実際目標の 100%超えると思います。でもここでは 100 とは書かない。どこでもですね。これでも 100 超えると思います。うちでも呼べないから中々ね。特に万作さんもそうですし、萬斎さんもね。人気があります。松阪市は狂言やら盛んなどだから是非完売をね、やってほしいと思います。

委員長 南こうせつさんというと神田川でしょ、確か。

事務局 はい、そうです。

委員 これは向こうから申し出があったんですか。

事務局 はいそうです。

事務局 今年度伊勢市で開催されてまして、伊勢市の状況聞きましたら 95%売れましたという事でしたので、共催をさせていただくことになりました。

委員 ようこんなまあラッキーというか楽にあるんですか。

事務局 ありがとうございます。

委員長 加羽沢さんは、教育テレビでずっと「らららクラシック」に出演されている方です。ここに60人て書いてあるけどまず100人来ますよ。うちここは、定員オーバーで断ってるぐらいですから。間違いなくこれも100以上来ると思います。1,000円で2時間ちゃんとやってくれる。レッスン、レクチャーね。

委員 嬉しいですね。

委員長 目の前で。はい。一部ピアノも弾いてくれますから、あの人。即興でやりますから。子どものNHKの親子番組も中々ね、どんなもんか知らんけど。まあこれも楽しみ。

委員 ふるさと会館、これ1件の予定ですよ。

事務局 そうですね。ふるさと会館につきましては、来年度調光卓っていう照明関係の大元の工事を予定しておりますので、このスタインウェイの演奏体験会だけにさせていただきました。

委員 いつ頃工事予定ですか。

事務局 工事は12月から1月ですね。

委員長 他の委員さん、ご感想を。

委員 このNHKの子ども向けの番組なんですけど、入場料が2,500円となっておりますけども、高いなと思って。大人も子どもも一緒の値段ですか。

事務局 そうなんです。

委員 子ども連れて2人来たら7,500円ってことですね。

事務局 はい。1歳以上有料になっておりまして、1歳未満を膝の上なら無料っていうことになります。こちらにつきましては5月12日から一般発売を開始させていただきますので、市民の方には4月の広報でお知らせさせていただくことになります。

委員長 テレビで今やってるやつですか。

事務局 はいそうです。

委員 クラギにこれだけのタイムリーなのを入れたのに。飯南には呼べなかったんですか。

事務局 はい。飯南につきましては29年度が最終の自主事業と考えております。これは今年、一

作年度に歌手を呼んでコンサートをやったんですけども、入場者が少なかったのも、こちら地区の方ではお笑いが一番いいかなと、入場者も増えるかなってということでそちらを企画させてもらったんです。

委員長　もう貸館に徹してね、逆に客が少ないようになったらやらなくていいと私は思うんですけどね。貸館でされればいいんじゃないかなと思うんですけどもね。無理することないと思いますよ。原則は、チケットが売れないっていうことは、私がいつも言ってる、皆さんが見たい、お客様がね、見たいと思ってないとか、聞きたいと思ってないからチケットが売れないわけでしょ。見たいと思ったら買うわけだから。

委員　市民の皆さんが喜んでくれないと。

委員長　だから赤字が出て、沢山の人が来てくれるんならそれは出した価値があるけども。クラギの方の第九は、本当に定着してきてますね。やはり良い物はずっと続けていけばいいわけですから。それからギターフェスティバルですね。これも第7回ですか。まずは10回続けて。やっぱり文化っていうのはね、10年で一単位ですから。まず10回続けて、次20回続けてということで。是非続けていただければと思います。

じゃあよろしゅうございますか、他にご質問なければ。じゃあ皆さんこれでご承認いただいてよろしいですか。じゃあそういうことでありがとうございます。次28年度の自主事業。もうこれは実施済み分ですけども、報告をお願い致します。

事務局　それでは引き続きまして28年度の報告ですが、全12事業の内11事業が終了となりました。詳しい報告につきましては29年度の第1回の運営委員会で報告致しますので、終了分について簡単にご報告させていただきます。

それでは資料3をご覧ください。まず、クラギ文化ホールからです。7月8日に「ワンコインコンサートの三浦一馬」さんをさせていただきました。今回847名という入場者となり、松阪でのワンコインでは一番多く入ったことになりました。次に7月29日に「舞台裏見学会」を開催させていただきました。これは午前午後の2開催をさせていただき、両方で58名の参加者がありました。次に8月27日に「津軽三味線の吉田兄弟のコンサート」を開催させていただきました。チケットは1,000枚を超えた売り上げとなり、入場者数は993名となりました。次に10月8日に中部フィルハーモニーとの交響楽団との共催事業で「第9回松阪定期演奏会」を開催となりました。当日入場629名となりました。次に10月20日に「ワンコインコンサートのギター村治奏一」さんのコンサートを開催致しました。入場者832名ということで大変好評いただきました。次に10月30日に「第6回松阪の第九」を開催させていただきました。オーケストラは三重フィルとなりました。入場者も950名とかなり定着してきたという感じになりました。

続きまして農業屋コミュニティ文化センターです。8月4日、5日に「スタインウェイピアノの演奏体験会」を開催しました。両日とも定員の12名ということでこちらも非常に定着した催物となってまいりました。次に10月5日、6日に「なつかしの映画鑑賞会」を開

催させていただきました。5日につきましては入場者数332名となりましたが、残念ながら6日の方は少なく179名の入場者となってしまいました。

次に嬉野ふるさと会館ですが、7月の2日、3日に「スタインウェイピアノ演奏体験会」を開催となりました。両日とも定員の12名ずつの参加がありました。次の「親子のためのクラシックコンサート」ですが、2月26日に開催予定となっております、現在好評でチケットの販売も500枚を超えているという状況となっております。

続きまして裏面ですが、ハートフルみくもスポーツ文化センターの方で12月10日に「ユッコ・ミラーバンドのライブ」を開催となりました。入場者は残念ながら170名という事になってしまいました。

次に飯南産業文化センターですが、9月17日に川嶋あいのコンサートの開催となりました。入場者数が240名となりました。

引き続きまして文化芸術団体共催事業です。会場の方は農業屋コミュニティ文化センターで行いました。まず7月3日に「永遠のスクリーンミュージックⅢ」というのを開催となりました。ピアノ、声楽、フルートによる合同コンサートとなっております、入場者数の方が433名ということになりました。次に9月11日に「第6回松阪市民ギター音楽祭」を開催となりました。9月10日に嬉野の多目的ホールでフェスティバル部門の一部門を開催し、100名を超える参加者がございました。11日には午前中にフェスティバル部門、午後にはコンサート部門の開催となりました。フェスティバル部門につきましては312名、午後のコンサートにつきましては212名の入場者を入場者となりました。次に9月25日に「コーラス若草の40周年記念コンサート」というものを開催となりました。こちらにつきましてはチケットの方も完売となっております、車いす席を含めて497名の入場者がありました。次に11月3日の「第3回松阪市民能」です。松阪では氏郷祭がありまして、皆さん市民の方は氏郷祭を見学に行かれてまして、疲れてこちらの方に見に行けないという方が見えまして、チケットの売り上げは400枚以上売れていましたが、入場者はその影響があったと思うんですが318名ということになりました。以上簡単ですがご報告を終わらせていただきます。

委員長　　じゃあ只今のご報告につきまして、ご質問があったらお願い致します。私から三雲の方です、私ユッコ・ミラー、結構チラシも面白くてですね、もっと来ると。高校生無料だったでしょ。ちょっと三雲の館長さんその説明をお願いします。なんで少なかったんですか。

事務局　　ユッコミラーのプロフィールから、高校生、中学生に聴いていただきたいと思って、高校生、中学生に対してPRの方を積極的に行いました。一般の方にはPR不足だったんかなという部分もあります。ハートフルは公共交通機関の便が良くありません。どうしても中学生、高校生の方に来ていただくと思いますと保護者の方に送迎をしてもらわないと中々来れないんじゃないかというところがありまして、その影響で少なかったんかなと反省をしておるところでございます。以上です。

委員　　すいません。中高生のアピールって具体的にどういうふうなことをされたんでしょうか。

事務局 はい。各学校へチラシ・ポスターを持って行ってですね PRの方をお願いしました。又ブラスバンドとか吹奏楽部とかがある中学校、高校に対しましては、そのクラブの顧問の先生宛に案内の方を送らせてもらったりしました。そちらの方を中心にして、ある程度来ていただけるのではないかとの見込みもあり、一般の方への PRがあまり積極的に行わなかったという点が反省点でございました。もっとそれを積極的にやってですね、一般の方にも来ていただいて聴いていただいたら、中々良いコンサート、ライブだったと思いますので、その点ちょっと不足だったかなと反省を致しております。

委員 入場者数 170 人に対して中高生はだいたいどれぐらいの数になりましたのでしょうか。

事務局 はい。一般が 106 人、高校生以下が 64 人という割合になりました。

委員 はい。ありがとうございます。

委員長 これ開始時間何時でした。

事務局 13 時半です。朝から早く来ていただいた中学校 3 年生の子と話したんですが、お父さんに送って来てもらったんだということで、お父さんが他の用事がありますので、その子だけおいて行ってしまったということもあり、交通、公共交通機関ないところではそういう点では難しかったのかなと。

委員長 こういう場合ね、もうちょっと遅くしてもいいと思います。14 時とかね。14 時半にした方が。食事の時間があるでしょ。時間を決める時に来られる方の生活パターンをまず考えないといけないですよ。そうすると昼ご飯食べて出てくると 14 時。15 時だとちょっとまた帰りが遅くなって晩御飯の用意とかいろいろあるんで、お母さんがですね。ただ 14 時とか 14 時半ぐらいまでで 2 時間やればね、いけることとかですね。それから土曜日だと子どもが学校があったりして、土曜日はクラブがあったりしてね、意外に子ども出にくいんですよ。だからやるなら日曜日の方が良いというもの。

私等やる時もね、土曜日は出来るだけ避けます。それから結構クラブが土曜日あるんでね。子どもさん対象はもの凄いな時間とか日にちとか難しいんですよ。だからそのへんをといろいろ工夫をもっと本来はなされるべきだと思いますよね。

事務局 はい。ありがとうございます。

委員 私も聴きに行ったんですよ。中身はね凄いな面白かって良かったんですけど、最初に前売りでチケットを買ったんですけど、当日の 9 時に整理券配布の時間があって、開演が 13 時半ですよ。人の生活パターンだけじゃくて、その 1 日の行動パターンをもうちょっと考えて欲しいと思いましたね。

委員長 整理券が何でいるんですか。

事務局 沢山高校生とか中学生に来ていただけると思っています。

委員長 それが全然甘いんですよ。私どもみたいに綾戸智恵がねワンコインでやったら 3,000 人来たんですよ。これは整理券渡してやりましたけどね。整理券の整も要らないですよ。

事務局 自主事業の今後につきましては、今申しあげました通り公共交通機関の問題もありますし、自主事業については実施しないことにしました。

委員長 是非ここは反省していただきたい。他にになにかございますか、ご意見ありますか。

委員 あの僕の方にこう問い合わせにあるのは、ふるさと会館とか農業屋コミュニティの認知度ですね。知らないっていう人が多いんですよ、場所。どこにあるか。で、そういうものの PR を何か考えたかどうかと思ひすけどね。

委員 名前が知らないのよ。

事務局 2月1日からホームページ等も新しくなりまして、カラーで見やすくなったんですけど、その中にクラギ文化ホール、農業屋コミュニティ、ふるさと会館っていうような名前も載せさせていただきます。

委員 それが既存の市の文化施設やいう事がわからん人が山ほど居るいう話。

委員 だから名前が命名権で売ったんはええけども。それでその私とこの会館やっっていうのがなくなった、名前だけ見てね。どこにあんのっていう感じでしょ。

委員長 皆さんよろしいでしょうか。今の件もう、これは審議じゃないもんで。報告ということで。次に移らせていただきたいと思ひます。その他の方にいきたいと思ひます。事務局お願い致します。

事務局 はい。それでは資料 4 をご覧ください。こちらは、この文化センター運営委員会の規則となります。こちらの規則第 3 条に任期ということがうたっておりまして、任期は 2 年間となっております。皆様の任期がこの 3 月 31 日をもって一旦終了となります。又、皆様に再び継続をお願いしたいということです。

委員 公募もされるんでしょ。

事務局 公募もさせていただきました。広報の2月号に、公募の案内させていただきました。

委員 私は三雲の文化協会がなくなりましたので、もう出る理由がありませんので、引退させていただきます。

委員長 ご苦労さまでございました。

委員 ありがとうございます。お世話になりました。

委員長 よろしいですか。他には何かありませんか。

委員 催物案内の表記の仕方も、こう変えて下さいと言って順次変えてもらってるんですよね。

委員長 そうそう。だいぶ解りやくすなってる。

委員 最初よりはね。

委員長 まあそういうことでね、ちょっと長い目で見て。

委員長 良い事は、良い意見はだから私がまあ委員長している限りは、それを委員長として取り上げますので、それでこちらにぶつけてみえたらいいと思います。

委員 よろしくお願ひします。

委員長 他になにか後ご質問ありませんか、よろしいでしょうか。本日はこれで、終了させていただきます。長時間ありがとうございました。

委員 ありがとうございます。